



まちだ史考会 第88回 講演会のお知らせ

演題：「国風文化」の特徴とその時代
—大河ドラマ「光る君へ」の時代を考える—

講師：木村 茂光 先生 東京学芸大学名誉教授

日時：2024年11月30日（土）

14:00～16:15 開場 13:30

会場内マスクの着用
をお願いします。

場所：町田市民フォーラム・3階ホール

内容：NHK大河ドラマ「光る君へ」は「摂関政治」の時代を舞台にしたドラマです。この時代に栄えた文化を「国風文化」といいますが、主人公「まひろ」＝紫式部はこの文化を代表する女性です。紫式部だけでなく清少納言など女性が活躍したことや「かな」を用いた和歌が隆盛した点もこの文化の特徴です。

本講演では、この「国風文化」の特徴をわかりやすく解説するとともに、この時代に「国風文化」が栄えた要因についても新しい研究成果に基づいて考えてみたいと思います。

- 〔経歴〕
- ・1946年 北海道生まれ
 - ・1970年 東京都立大学人文学部史学科専攻卒業
 - ・1978年 大阪市立大学大学院文学研究科博士課程退学
 - ・1980年 東京学芸大学教育学部講師
 - ・1994年 東京学芸大学教育学部教授
 - ・2008年 日本学術会議会員／09年 第一部副部長
 - ・2012年 帝京大学文学部教授
 - ・2015年 日本歴史学協会委員長

〔専門〕 日本中世成立史・日本初期中世政治史・日本古代中世農業史

〔主な著書〕 『ハタケと日本人』中公新書・1996年 『中世社会の成立』吉川弘文館・2009年 『初期鎌倉政権の政治史』同成社・2011年 『頼朝と街道』吉川弘文館・2016年 『国風文化の時代』吉川弘文館・2024年

他多数

参加費：会員500円
一般700円

先着順（定員188名）

主催：まちだ史考会

会長 竹澤 秀雄

<連絡先> 越地 042-782-6055

メール koshiji002@yahoo.co.jp

